

第3回新生東京女子医科大学のための諮問委員会要録

日時：令和6年9月7日（土）午前8時から午前10時45分

議題1 経過報告とそれへの対応

- ・9月6日の臨時理事会において、丸学長の辞任が承認され、新たに学長代行が任命されたとの報告があった。
- ・8月26日及び9月2日の医学部教授意見交換会、9月2日の臨時教授会後に出された意見について、報告があり、これへの対応について意見交換をした。
- ・9月4日の文科省訪問について、報告があった。
- ・学内の法人イントラサイトに「女子医大再生プロジェクト」というコーナーを作り、教職員から建設的な意見やアイデアを広く募る窓口を設置したことの報告。寄せられた意見へのフィードバックの在り方について検討すべきとの意見があった。
- ・理事・監事・評議員及び学長の選任内規の整備状況について、選考委員会委員の構成など9月6日の臨時理事会での議論を踏まえ、事務局長から改正案について報告があった。これを踏まえ、修正について協議、最終化し、各会議体への意見聴取を早期に始めるよう理事会に要請することとした。
- ・第1回諮問委員会要録の「4. 理事会の在り方、理事・監事の在り方、選出方法について」に記載した「その際に一部再任を排除しない」という方針について、再度意見交換。諮問委員会としては、組織の円滑な継続性の担保という趣旨から「一部再任を排除しない」としていたものであるが、その趣旨が十分伝わらず誤解を生んでいることを踏まえ、「その際に一部再任を排除しない」という方針は撤回することとし、新理事会が継続性のために必要であると判断した場合は、旧理事に対しオブザーバーでの出席を求めるなど運営上の工夫をしていただきたい。
- ・委員長からステークホルダーとの個別面談についての報告があった。これに関し、大学と至誠会との関係を復元するため、理事会が至誠会との関係断絶をもたらすことになる7つの事項についての決定を早急に撤回することを理事会に求めることとした。

議題2 理事・監事・評議員の候補者について

1 理事長候補（学外）

- ・冒頭に「理事長の要件」を再度確認し、大学刷新のためには、新理事長は学外人材が望ましいこと、また、諮問委員会としては産業界から理事長候補者を探し、学識経験者枠で「理事」候補者として選考委員会に推薦することについて合意。複数の候補者について意見交換。次回以降も継続審議。

2 監事候補（学外）

- ・複数の監事候補者について、意見交換。次回以降も継続審議。

- 3 理事、評議員（学外）の候補者については、今回は審議せず、次回に持ち越しとなった。

議題3 ステークホルダーとの対話について

- ・9月10日（火）午後5時00分から、附属足立医療センター、附属八千代医療センター及び附属成人医学センターの教職員を含む全教職員を対象とする説明会が行われることを確認。委員長等が出席する。
- ・有志の会、りぼんの会からの要請内容の確認と要望内容への対応について協議。なお、りぼんの会については、会の責任者等を明示してもらうことが望ましいとの意見があった。

その他 アップデートしたタイムスケジュールを確認。
次回は、9月14日（土）の予定。

以 上